

2020年度予算がまとまりました

納付金への支出などによって赤字を見込む予算編成に

2月25日に開催された当健保組合組合会において、2020年度の予算が可決・承認されましたので、お知らせします。

健康保険

2020年度収入支出予算概要表

収入

科目	予算額(億円)	
	2019年度	2020年度
保険料	116.8	117.3
国庫補助金収入・雑収入等	0.1	0.1
経常収入合計	117.0	117.5
調整保険料収入	2.2	2.2
繰入金	12.0	15.0
財政調整事業交付金・その他	1.8	1.9
合計	132.9	136.6

被保険者数、総報酬とも前年度並み

財政調整事業拠出金分にあてるため、健康保険料率内で分別して計上

保険給付費、高齢者医療制度への納付金、保健事業費が増加することから、年度中の資金繰り充当額が増加

支出

科目	予算額(億円)	
	2019年度	2020年度
事務費	1.0	1.1
保険給付費	61.1	62.4
納付金	58.9	60.2
保健事業費	4.7	5.1
還付金・連合会費・他	0.1	0.1
経常支出合計	125.7	128.8
財政調整事業拠出金	2.1	2.2
予備費・その他	5.1	5.7
合計	132.9	136.6

ICT基盤活用を目的にWEB利用範囲を拡大

医療費、薬剤費、傷病手当金等増加

高齢者医療制度への納付金の増加

がん検診補助額引き上げ、コラボヘルス事業拡大

経常収支差引額

▲8.7

▲11.3

2.6億円の赤字拡大

2020年度も厳しい財政状況、約11億円の赤字見込み

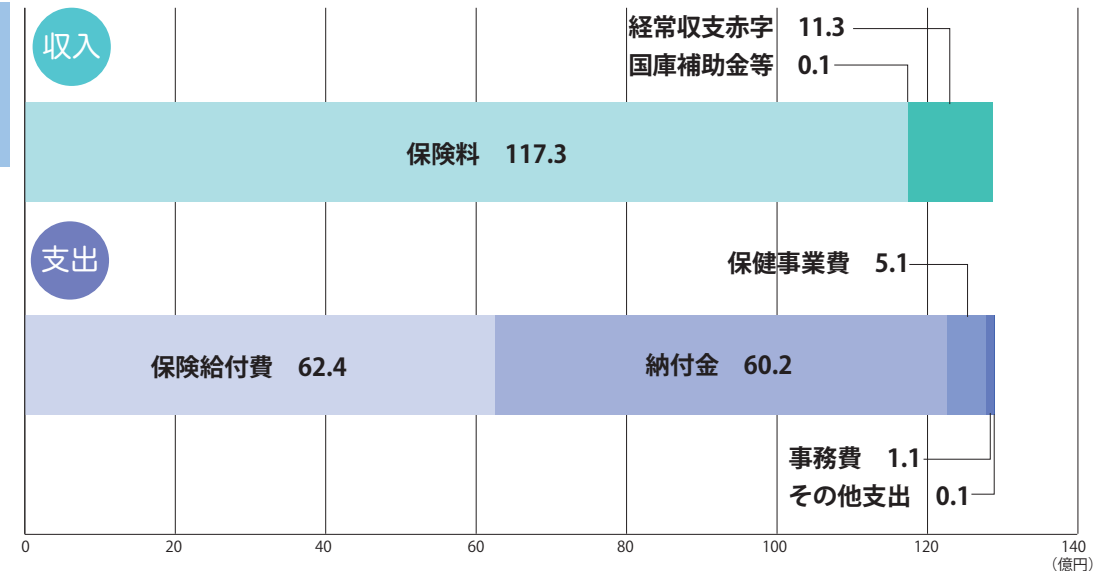
当健保組合の2019年度決算は、医療費と高齢者医療制度への納付金の負担増加により、8億円を超える赤字を見込みます。2020年度も厳しい情勢は変わらず、経常収入117.5億円、経常支出128.8億円と11.3億円の赤字を見込む予算とし、経常外収支を含み総額136.6億円の予算編成をしました。

納付金は保険料の半分以上となる重い負担に

収支内訳では、みなさんと事業主から納めていただく保険料収入を前年度並みの117.3億円、医療費などの保険給付費62.4億円、高齢者医療制度への納付金60.2億円はいずれも1億円以上増加を見込みます。

これまでの決算収支の積立金から15億円を繰り入れ

健康保険 経常収支の内訳



当健保組合の 現況

(2020年2月末現在)

- 事業所数 29社
- 被保険者数 男 10,906人 女 11,902人 計 22,808人
- 被扶養者数 計 15,788人

●保険料率

健康保険 7.5%

介護保険 1.8% (*)

(*)3月1日より新保険料率

- 事業主 4.8%
- 被保険者 2.7%
- 事業主 0.9%
- 被保険者 0.9%

任意継続被保険者は4月1日より

介護保険

2020年度収入支出予算概要表

収入・支出科目等	予算額(億円)	
	2019年度	2020年度
介護保険収入	16.2	19.6
繰越金・他	0.5	0.2
収入合計	16.6	19.8
介護納付金	16.3	17.9
積立金・他	0.3	1.8
支出合計	16.6	19.8

介護納付金に応じ、料率引き上げ(1.55%→1.80%)

2020年度で総報酬割移行完了、国全体の介護給付費の影響により増加

※四捨五入のため、一部合計の合わない箇所があります。

介護保険料率は1.8%へ引き上げ

介護保険は、国が算出した介護納付金を納めるため、健保組合が国に代わって保険料を徴収します。当健保組合の介護納付金は、総報酬割への移行により増加し、前年度比1.6億円増加の17.9億円となり、保険料率を0.25%引き上げ1.8%としました。今後も変動を抑えつつ納付金に見合うよう保険料率を設定してまいります。

介護保険 2020年2月末現在(人)

加入者	18,356
保険料納付者	13,758

＊組合会議員

任期：2021年4月16日まで

(2020年2月29日現在)(敬称略)

氏名	役職名	所 属	氏名	役職名	所 属

氏名等はお配りした「Sawayaka」をご覧ください。